

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成20年7月10日(2008.7.10)

【公表番号】特表2008-500142(P2008-500142A)  
 【公表日】平成20年1月10日(2008.1.10)  
 【年通号数】公開・登録公報2008-001  
 【出願番号】特願2007-527507(P2007-527507)  
 【国際特許分類】

A 6 1 M 25/00 (2006.01)

A 6 1 L 29/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 25/00 4 1 0 H

A 6 1 M 25/00 4 1 0 D

A 6 1 L 29/00 E

A 6 1 L 29/00 G

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月20日(2008.5.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1内側部材と、  
 第1内側部材に設けられ、アコーディオン状に折畳まれた第1バルーンと、  
 第2内側部材と、  
 第2内側部材に設けられた第2バルーンと

を備えている2重バルーン組立体。

【請求項2】

第1バルーンは第1内側部材のいずれの側にも複数のひだを備えている、請求項1に記載の2重バルーン組立体。

【請求項3】

第1バルーンは第1内側部材のいずれの側にも等しい数のひだを備えている、請求項2に記載の2重バルーン組立体。

【請求項4】

第1バルーンは非対称状に折畳まれている、請求項2に記載の2重バルーン組立体。

【請求項5】

第1バルーンは3重折りアコーディオン状に折畳まれている、請求項1に記載のバルーン組立体。

【請求項6】

第1バルーンは複数のひだ状に折畳まれており、これらのひだの各々は上昇折り部および下降折り部を備えており、これらの上昇折り部および下降折り部は頂点により連結されている、請求項1に記載の2重バルーン組立体。

【請求項7】

ひだは頂点により連結されている、請求項6に記載の2重バルーン組立体。

【請求項8】

第1バルーンは複数のひだ状に折畳まれており、これらのひだの各々は上昇折り部および

び下降折り部を備えており、これらの上昇折り部および下降折り部は湾曲部分により連結されている、請求項 1 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 9】

ひだは湾曲部分により連結されている、請求項 8 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 10】

二重バルーン組立体上に設けられた少なくとも 1 つのステントを更に備えている、請求項 1 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 11】

第 1 および第 2 バルーンに連結されたカテーテルを更に備えている請求項 10 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 12】

第 1 内側部材は中空である、請求項 1 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 13】

第 2 バルーンはアコーディオン状に折畳まれていて、第 2 内側部材のいずれの側にも複数のひだを備えている、請求項 1 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 14】

第 1 および第 2 バルーンは、それらの折畳み状態では、第 1 および第 2 内側部材の中心を結ぶ線に対して概ね垂直に配向されている、請求項 13 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 15】

第 2 バルーンはアコーディオン状に折畳まれていて、第 2 内側部材のいずれの側にも等しい数のひだを備えている、請求項 1 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 16】

第 2 バルーンは非対称状に折畳まれている、請求項 1 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 17】

第 2 バルーンは 3 重折りアコーディオン状に折畳まれている、請求項 1 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 18】

第 2 バルーンは複数のひだ状に折畳まれており、ひだの各々は上昇折り部および下降折り部を備えており、これらの上昇折り部および下降折り部は頂点により連結されている、請求項 1 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 19】

第 2 バルーンの隣接したひだは頂点により連結されている、請求項 18 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 20】

第 2 バルーンは複数のひだ状に折畳まれており、ひだの各々は上昇折り部および下降折り部を備えており、これらの上昇折り部および下降折り部は湾曲部分により連結されている、請求項 1 に記載の 2 重バルーン組立体。

【請求項 21】

第 2 バルーンは複数のひだ状に折畳まれており、隣接したひだは湾曲部分により連結されている、請求項 20 に記載の 2 重バルーン組立体。